

学科名	(生)(電)(建・デ)(経)						
科目名	ベーシック英語						
科目区分	基礎教養部門	単位数	1	開講時期	前期		
必修・選択の別							
担当者	松原留美						
授業の到達目標 (シラバスから)	「リメディアル英語」で学んだ基本的な文の作り方、使い方をふまえ、本稿では関係代名詞を中心としたより複雑な表現を作る方法に重点をおく。そのための文法を練習問題をとおして習得する						
日程と内容	第1回:導入講義:授業の進め方と概要の説明、成績評価法 第2回:基本文法復習 第3回:句と節 第4回:不定詞 第5回:比較 第6回:仮定法 第7回:その他の重要構文 (1) 第8回:前半復習 第9回:関係代名詞 (1) 第10回:関係代名詞 (2) 第11回:関係代名詞 (3)・関係副詞 第12回:その他の重要構文 (2) 第13回:その他の重要構文 (3) 第14回:後半復習 第15回:まとめ 定期試験						
成績評価基準				実技			
	臨時試験	40%		部外評価			
	報告書・レポート	20%		プレゼンテーション			
	課題	20%					
	演習	20%		計		100%	
授業到達目標の達成度	文型の理解を中心にリーディングをすすめたことにより、文の構造をほぼ確実に理解できるようになった。不定詞、関係代名詞、分詞などの応用的な文法用語の使い分けを十分に行うことができるようになった。						
反省点	より多く各自で文法の分析をする機会があると、もっと文法用語が定着したであろうと感じる。授業内での文法説明をもっとペースを落してゆっくり行いたい。 TOEICのpart5などの難解な問題に取り組むことができるように、文の構造の説明を加えて、さらに回数を多くして使用していきたい。						
来年度の計画	テキスト内において使用した表現がより定着するようにしたいので、プリントを作成して配布する。また、提出物など、書いた英文は、前回と同様、丁寧に添削して返却したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	概してわかりやすかったというコメントであったが、今後は、ユニット毎の文法を使った会話の運び方をより詳細に説明し、リスニングの理解度を向上させたいと思う。						
履修登録者数	16名	定期試験受験者数	14名	合格者数	14名	合格率	100%